

2020年8月27日

日鉄パイプライン&エンジニアリング(株)

ENEOS株式会社「東京大井水素ステーション」の竣工について

日鉄パイプライン&エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：元内 利文、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、ENEOS株式会社（代表取締役社長：大田 勝幸、本社：東京都千代田区、以下「施主」）より受注した「東京大井水素ステーション」（所在地：東京都品川区、以下「本施設」）を竣工し、同社に引渡しをいたしました。

本施設は、首都圏の水素供給体制の強化を目的とし、乗用車タイプの燃料電池自動車（FCV）や東京都が導入を推進している燃料電池バス（FCバス）への水素供給に加え、オフサイト型水素ステーション向け圧縮水素ローダー車・移動式水素ステーションへの出荷機能を有し、首都圏の施主の水素ステーションへ水素を出荷供給する、国内最大級の水素ステーションとなります。

当社は、これまで培った水素関連設備のエンジニアリング力をベースに、実績豊富な米国エアープロダクツ社の水素供給技術 Smart Fuel[®] を加え、世界でも有数の能力となる水素ステーションを実現いたしました。今後とも、水素ステーションのエンジニアリング力を通じ、水素エネルギー社会の普及実現に貢献してまいります。

【「東京大井水素ステーション」概要】

開 所 日	2020年8月25日（火）
所 在 地	東京都品川区八潮1-2-2（株式会社JERA大井火力発電所内）
施 主	ENEOS株式会社
運 営 者	株式会社 ENEOS 水素サプライ&サービス
敷 地 面 積	約 2,900m ² （879 坪）
供 給 方 式	オンサイト方式（都市ガスから水素を製造）
水素製造能力	600Nm ³ /h

【参考】

当社の水素ステーション建設事業および「東京大井水素ステーション」について、日鉄エンジニアリング(株)の Sustainability Report (CSR 報告書) 2020 の特集において紹介しております。（下記ご参照下さい）

<https://www.eng.nipponsteel.com/csr/report/2020.html>



【「東京大井水素ステーション」(左側)全景、(右側)外観①】



【「東京大井水素ステーション」(左側)外観②、(右側)出荷設備】



【「東京大井水素ステーション」FCバスへの充填風景】

【お問い合わせ先】

総務部 総務室 : 080-1420-9688

以 上